EFEL

Everlasting Friendship through English Language

2022年　EFEL定期総会　議案書【実績】

2022年10月29日

関西外大　中宮キャンパス

開催日時：2022年10月29日(土）

日本時間：15:00-17:30
米国PDT：23:00-1:30(28日)
米国EDT：　4:00-6:30(28日)

開催場所：関西外大　中宮キャンパス　7号館 7109教室
ミーティングID：846 6848 0032

EFEL定期総会　式次第

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

1．開会挨拶･参加者紹介	会長　水野　明洋	
2．議事･議長選出	会長　水野　明洋	
3．審議議案		
①　役員･実行委員 改選	会長　水野　明洋	
※新任者挨拶含む		
②　2021年度　事業報告	副会長　清水　潔	【広報領域】
	副会長　遠藤　秀剛	【事務局領域】
③　同　決算報告	副会長　田坪　紀美	
④　同　監査報告	監査役　越智　恵子	
⑤　2022年度　事業計画	新副会長　丸谷　一也	【広報領域】
	副会長　遠藤　秀剛	【事務局領域】
⑥　同　予算計画	新副会長　細川　幸治	
⑦　EFEL基金　収支報告	委員長　水野　明洋	
⑧　会則改定	副会長　細川　幸治	
4．退任副会長/監査役/実行委員挨拶		
5．閉会挨拶	新副会長　丸谷　一也	
6．ESSクラブ　近況報告	部長　袁川　ひな	

定期総会と懇親会参加者【実績】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

本日の参加、どうもありがとうございます！

〇：対面参加(16名)
■：オンライン参加(4名)

No.	氏 名	卒業年度	所属セクション	経験業種/職種	現住所	総 会 15時～	懇親会 18時～	EFEL役職等
1	越智恵子	1969	会話	塾経営	兵庫	〇	〇	監査役
2	坂上早貴子	1969	ガイド	旅行	大阪	〇	X	
3	根来繁雄	1970	―――	化学	千葉	〇	〇	ESS/EFEL創立者
4	松原光男	1970	発音	教員	大阪	〇	〇	
5	松原陽子	1970	ガイド	教員	大阪	〇	〇	
6	本出良一	1972	社会学	新聞社/ 広告	奈良	〇	〇	相談役
7	南村栄一	1972	政経	電機	大阪	〇	〇	
8	中村秀二	1973	文学	教員/ 塾経営	熊本	〇	X	外大同窓会九州支部長
9	岸田茂	1978	政経	航空	愛知	〇	X	中部BLリーダー　16時まで
10	江並啓治	1978	ディスカッション	飲食業	大阪	X	〇	
11	水野明洋	1978	政経/ディスカッション	自動車/旅行	東京	〇	〇	会長
12	清水潔	1979	宗教/ディスカッション	電機	神奈川	■	X	副会長（広報）
13	野々山浩代	1981	ディスカッション	グローバル・ビジネス・アドバイザー	アメリカ	■	X	アメリカBLリーダー
14	細川幸治	1983	ディスカッション	金融	アメリカ	■	X	新副会長（財務会計）
15	藤澤リエ	1983	政経	情報通信	神奈川	■	X	新実行委員（財務会計）
16	勝田裕巳	1984	ディスカッション	教員	愛知	X	〇	
17	安藤寿仁	1984	文学	電機	愛知	X	〇	
18	田坪宏文	1984	歴史	教員	大阪	X	〇	
19	田坪紀美	1984	歴史	教員	大阪	〇	〇	副会長（会計）
20	久野展子	1984	ディスカッション	商社	大阪	X	〇	
21	丸谷一也	1985	ディスカッション	電機/モーター/医療	大阪	〇	〇	新副会長（広報）
22	遠藤秀剛	1990	ディスカッション	電機	新潟	〇	〇	副会長（事務局）
23	長嶋俊樹	1990	歴史	機械製造（海外業務）	大阪	X	〇	年代別実行委員
24	中塚裕巳	1992	政経/ディベート	銀行	東京	〇	〇	年代別実行委員
25	与十田将也	1997	ディスカッション	教員	兵庫	〇	〇	新実行委員（事務局）
26	川鰭祐子	―――	ディスカッション	歌手	岐阜	〇	〇	
27	中村光裕	―――	ESS顧問	関西外大学生課課長	大阪	X	〇	
計						20名	20名	

EEEL会 創設・取組みポイントなど

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

EFEL(ESS　OBOG会）スタートは
　1968年（昭和43年）枚方学舎の短大第1期生が卒業した年に創立

EFEL登録会員数　　約300名

EFELの取組みポイント

（１）EFELの最大目的である**会員相互の親睦促進の拡大**

（２）2016年設立された「EFEL基金」を使った**現役ESS活動の継続支援**

（３）母校である**関西外大 及び 同窓会との連携**

（４）上記の活動を支える財政基盤の強化

2022年度 EFEL役員・実行委員

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

広報・財務会計担当 副会長変更 及び 各領域に実行委員 配置

※後程、新任者よりご挨拶させて頂きます。

赤文字=変更点

組織スタート：2022年10月29日

役 職	氏 名	卒業年度	住 所	担 当
名誉顧問	谷本 榮子		大阪府	理事長・総長
相談役	根来 繁雄 本出 良一	1970年 1972年	千葉県 奈良県	
会長 副会長（事務局担当） 副会長（広報担当） 副会長（財務会計担当）	水野 明洋 遠藤 秀剛 丸谷 一也 細川 幸治	1978年 1990年 1985年 1983年	東京都 新潟県 大阪府 アメリカ	役員
実行委員（事務局） 実行委員（広報） 実行委員（財務会計）	与十田 将也 賀儀山 泰志 藤澤 リエ	1997年 2011年 1983年	兵庫県 岡山県 神奈川県	

※退任(副会長)
広報 清水 潔
会計 田坪紀美

※退任(実行委員)
広報 田中博之

2022年度 EFEL役員・実行委員

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

赤文字=変更点　　組織スタート：2022年10月29日

役　職	氏　名	卒業年度	住　所	担　当
実行委員　（地区別）	水野　明洋	1978年	東京都	関東/北海道ブロック
	与十田　将也	1997年	兵庫県	関西ブロック
	岸田　茂	1978年	愛知県	中部ブロック
	梅田　敏文	1976年	熊本県	九州/沖縄ブロック
	稲垣　晋介	2001年	岡山県	中国/四国ブロック
	仙台　謙三	1989年	石川県	北陸ブロック
	野々山　浩代	1981年	カリフォルニア	アメリカブロック
実行委員　（年代別）	越智　惠子	1969年	兵庫県	（1968～1975）
	杉本　洋之	1979年	奈良県	（1976～1980）
	渡嘉敷　良一	1976年	千葉県	
	柿崎　紀明	1977年	神奈川県	
	江並　啓治	1978年	大阪附	
	井端　義人	1986年	神奈川県	（1981～1990）
	細川　幸治	1983年	アメリカ	
	藤澤　リエ	1983年	神奈川県	副実行委員1983年
	田坪　紀美	1984年	大阪府	
	長嶋　俊樹	1990年	東京都	
	中塚　裕己	1992年	東京都	（1991～2000）
	斎藤　周一	1995年	茨城県	
	国生　大作	1996年	埼玉県	
	与十田　将也	1997年	兵庫県	地区別実行委員兼任
	家中　潤	1998年	福岡県	
	布川　俊明	2008年	滋賀県	（2001～2010）
	稲垣　晋介	2001年	岡山県	地区別実行委員兼任
	賀儀山　泰志	2011年	岡山県	（2011～2015）
	鈴木　真由	2017年	東京都	（2017～2020）
	寺田　瑞希	2016年	東京都	
	森　美月	2022年	三重県	
監査役	杉本　洋之	1979年	奈良県	
	田坪　紀美	1984年	大阪府	
準会員ＥＳＳ	堀井　梨紗	４回生	京都府	EFEL現役窓口

※退任(監査役)
越智恵子
石井信之

※新任(監査役)
杉本洋之
田坪紀美

2021年度　活動全般　振り返り

水野 会長

イベントはオンラインにて展開
【課題】 会員拡大！

2021年度　振り返り　－　OBOG向け

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

領域	評価	目標	目的・アクション
活動	◎ △ ○ ○ ◎	①広報対象領域 拡大と 掲載情報の質向上 ②会員拡大と 財政強化 ③北陸ブロック設立 ④イベント	①OBOGへの活動理解促進。 ②EFEL活動　賛同者増による展開。 ③対象地域：福井、石川、富山、新潟 ④コロナの為、オンライン開催中心。 コロナ収束次第、対面活動も復活。 交通費、時間などの節約が出来る為、対面が復活してもオンライン開催並行継続。
システム	○ ○	①ZoomアカウントとPW： ホスト役会員に開示 ②HPに『投稿』メニュー新設	①OBOGのコミュニケーション促進の為。 ②OBOGが交流できる場の提供。
パンフ	◎	①歴代パンフ HP掲載と大学への原本寄贈	①【HP】PDF版　【大学側】原本展示

2021年度　振り返り　－　ESS現役生向け

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

領域	評価	目標	目的・アクション
支援	◎	オンラインでの 就職・海外勤務　相談会	現役生の就職・海外勤務に関する不安・疑問などに応える為。
支援	◎	第54回谷本杯争奪全日本学生英語弁論大会運営サポート及びスピーチ指導	伝統ある全国レベル大会の継続。 スピーチ指導は現役生の要望に基づき実施。
システム	◎	HPに『現役生へのエール』 コーナー新設	現役生への就活サポートの為。

EFEL

Everlasting Friendship through English Language

広報領域　～　2021年 事業報告

広報担当副会長　　清水　潔

2022年10月29日

OB間繋ぎ・現役部員の活動状況共有　【広報領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

EFEL会の付加価値増大　及び　会員・卒業生への活動理解促進
～　広報対象領域の拡大　／　掲載情報の質向上　～

	◉　HP　(総アクセス数　697件)	22年5月～7月　+7.1%(対前3ヶ月)　内)180件 スピコン関連
①	News & Topics　(投稿数　18件)	*第54回谷本杯入賞者スピーチ紹介 *外国語大学英語弁論大会 *現役生就職相談会　*年代別ｲﾍﾞﾝﾄ(創成期メンバー)など
②	OB近況報告　(投稿数　10件)	年代層・地域層を広げた月例掲載
③	『現役生へのエール』コーナー新設 (投稿数　4件)	現役生の就職活動支援として、各業界の在籍OBから具体的なアドバイスを提供。(投稿詳細：次ページ参照)
④	掲示板（OB・OG間）への投稿 受付開始	会員からEFEL活動に関する意見を広く吸い上げ、自由な情報共有の場として開始。(76年卒　能登屋 昭江さんエッセイ掲載)
⑤	海外在住 会員からの情報収集と共有	米国を中心に、駐在や生活面での課題や楽しさ、喜びなどを共有。

『現役生へのエール』コーナー　【広報領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

目標　：　現役生への就職活動サポート　～ *HP*掲載スタート ～

①	期待効果	現役生の期待の沿った有効情報提供
②	投稿者	主に、各業界で活躍している中堅OBOG
③	対象読者	主にESS現役生
④	掲載内容	就活アドバイス　a)会社選択理由　b)勤務先での業務内容　c)今後の夢　など
⑤	掲載写真	勤務先(企業・学校など)での写真
⑥	掲載頻度	数ヶ月に1回

第1回　中務 拓哉さん(2021年卒)　21年6月20日掲載
『興味のある業界研究を徹底的に！』

第2回　家中 潤さん(1998年卒業)　21年9月25日掲載
『遠回りでもよかろうもん』

第3回　亀田 真二さん(1989年卒業)　21年12月17日掲載
『自分との約束を果たす旅』

第4回　森 美月さん(22年3月卒業)　22年3月20日掲載
『妥協せずに挑戦をし続けて！』

中務 拓哉　（英米語学科2012年卒）
ケイラインロジスティックス株式会社 勤務

興味のある業界をしっかり研究すること！

また失敗しないために、会社選びには気を配ってください。会社によって福利厚生が違いますし、会社の規模によって会社の運営方法や社内の雰囲気、仕事の仕方が変わるためです。自分に合った会社に入るために、その会社の公式ホームページや募集要項、社員の声、そしてその会社に対する外部評判まで調べることが理想です。

評価・課題認識

【広報領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

投稿　会員幅・領域　の拡大が必要

	評価	現状・課題	課題・活動内容
①	○	閲覧者数(5-7月ｱｸｾｽ数　697件) ～　米国中心とした海外からの アクセスが13.8%　～	OB近況より会員・学生の活動関連にアクセスが集中する傾向が強い。
②	○	投稿者層	一部地域・学年集中型　であったが、 学年別・地域別実行委員の支援により“幅に広がり”を出せた。
③	△	月例OB近況報告	投稿継続の為の投稿者公募にかなりの負荷。
④	△	掲示板	会員に投稿のお願いニュースを流したが、投稿者を獲得できず、有効活用出来ていない。

EFEL

Everlasting Friendship through English Language

事務局領域　～　2021年度 事業報告

事務局担当副会長　　遠藤　秀剛

2022年10月29日

主要イベント　～全体～

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

全体会議・各地区(ブロック)　納涼懇親会/忘年会/新年会
～　全て、オンラインにて開催　【全20回・182名参加】　～

下記の年代・地区別　交流会・懇親会
オンライン(Zoom)のみでのコミュニケーション促進に参加頂き有難うございました。

＊役員・実行委員兼関西地区ンバー　＊役員・実行委員交流会　＊全国懇親会（総会後）　＊中部/関東/中国（四国）＊全国年代別
＊1978/79年5度卒業生有志メンバー　＊1970年代卒業生関東地区メンバー　＊1988-92年卒業生有志メンバー
＊アメリカ在住＋日本役員メンバー

イベント	種類	日時(日本時間)	開催方式
全体	①総会	21年10月30日(土)　16～18時	オンライン
	②懇親会	同　19～21時	オンライン
	③新年会	22年1月29日(土)　19～21時	オンライン
	【新年会】 前半：地区(ブロック)毎ではなく、全員(24名)が参加。 後半：年代別(3世代)個室に分け実施。 7-9名/室の少人数で話題が共通して楽しかったとの多数意見。		

主要イベント　～地域別(ブロック)～　【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

全体会議・各地区(ブロック)　納涼懇親会/忘年会/新年会
～　全て、オンラインにて開催　【全20回・182名参加】　～

イベント	地域	イベント種類	開催日	備考
地域(ブロック)	【九州】	懇親会	22年9月24日(土)	外大同窓会 九州支部設立総会後の二次会で懇親会開催
	【中国・四国】	懇親会	21年8月21日(土)	
	【関西】	懇親会	21年8月28日(土)	
	【中部】	懇親会	21年7月17日(土)	
	【北陸】	懇親会	23年予定	外大同窓会 北陸支部設立総会に合わせて懇親会予定。
	【関東】	懇親会	21年8月14日(土)	
	【アメリカ】	忘年会	21年12月19日(日)	2ヶ月に1回　オンライン懇親会実施。

歴代ESSパンフレット

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

EFEL会HP掲載　と　谷本記念講堂で常時展示　スタート

EFEL会 HP掲載

●**歴代ESSパンフレット32冊をPDF化し、HPに掲載** (21/6/13)

EFEL会員から寄贈(学祭時発行)**パンフレット**
－　会員 及び ESS現役部員の皆様が、いつでも見て頂けるように配慮。

谷本記念講堂 2階

●ESSの歴史、且つ、関西外大の歴史であり、PDF化後、**原本14冊（創刊号1967年～1980年）を大学側に寄贈。**

谷本理事長・総長含めて特別に許可され、常時展示 スタート。(21/10/20)
大学側も貴重な資料として取り扱って頂くことになりました。　**ESSにとって大変名誉な事！**

ESS部室 保管

●**原本 又は 印刷本　32冊贈呈し、保管をお願いした。**(21/8/3)

※下記年代のパンフレットの寄贈　お願いします！※
89～96年、2002年～06年、12年 【合計14冊】

理事長・総長を表敬訪問(21年12月8日)　【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

今後のEFEL/ESS活動への理解と協力をお願いする為、
根来相談役・水野会長が　谷本理事長・総長を表敬訪問

谷本学長(左)
根木相談役(右前)、水野会長(右後)

谷本記念講堂
ESS歴代パンフ特別展示コーナー

【訪問目的】

[1] **ESS歴代パンフレットを谷本記念講堂に特別 常時展示**頂いた事に対する**お礼**

[2] 第54回谷本杯争奪全日本学生**英語弁論大会結果報告**

[3] 今後の**英語弁論大会における大学側サポートのお願い**

【上記[3]について】

谷本理事長含め、吉川事務局長と稲増入試部/学生部次長に下記①～③内容で口頭説明し、大学側で検討して頂く事になりました。

① **『大学側でのスピーチ指導の充実』**
② **『主要大学へのスピーチ大会派遣』**
③ **『高校生による弁論大会開催』**

役員・実行委員会　提案を受けて　【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

8月28日付　提案を受けて

①	**北陸 ブロック設立** （対象地域） 福井・石川・富山・新潟 	*21年9月12日役員会　**北陸 ブロック設立承認** ブロックリーダー　仙台謙三さん（1989年卒） 関西外大同窓会 北陸支部幹事長 兼任 （石川県能美市在住）

9月25日付　提案を受けて

①	**「投稿」メニュー新設** ホームページ（HP）内	*OBOG間で交流できる連絡・掲示板 スタート。 **会員の皆さん、是非ともご利用下さい!** （21年11月3日HPで案内済み）
②	**Zoomアカント・パスワード開示**	*【目的】 誰でも「Zoomホスト役」が出来る様に 【対象】 会費納入済み 又は 納入予定 EFEL会員の希望者 **会員の皆さん、是非ともご利用下さい!** ＜ご参考＞　年間契約（有料会員2.2万円/年） 無料：50人/時間40分まで 有料：100人/時間無制限 （21年12月6日HPで案内済み）

課題と対応・アクション

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

会員登録推進：　現役生と接点を作れる様なイベントを継続して新規会員に！

◉主な課題

オンライン懇親会・交流会の参加者

新しいメンバーの参加がなく、
新規会員登録に結び付かなかった。

‘22年3月 卒業ﾊﾟｰﾃｨｰ後の4回生追いコン時、

役員が活動説明し、**会員登録お願いする予定**が
コロナによる4回生追いコン中止で対面説明出来ず。

◉対応・アクション

① **年代別実行委員を ‘22年3月卒業の森美月**さんが承諾してくれました。

② **水野会長も、3月2日より’22年卒のLINEグループで情報交換**をする事になりました。

※当初LINEグループ人数　21名
（残念ながら　11名退会）
※10名と情報交換継続して参ります。

＋

3/4回生含めて現役生と接点を作りイベント
（就職相談会・スピーチ指導等）を行い
卒業時のスムーズな新規会員登録に結びつける。

現役ESS活動支援①　*スピーチ指導　【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

谷本杯で渡邉さんが優勝！　外大杯で林さんが３位入賞！

＜優勝＞ 渡邉 陽菜乃さん

◆第54谷本杯争奪全日本学生英語弁論大会　ESS１回生優勝！

‘21年11月14日（日） 昨年同様 オンラインでの開催。

【8大学 9名による争奪戦】
関西外大ESS　**2名**
上智、早稲田、立教、法政、東京理科大、聖心女子大、武庫川女子大　**7校から各1名**

＜3位入賞＞　林　愛美さん

◆第48回 外国語大学英語弁論大会　見事3位入賞！

‘22年2月27日　オンラインで開催

関西外大ESS　スピーチSECTION　1回生

◆英語弁論大会スピーチ指導　～この場をお借りて感謝申し上げます～

今回も、外国語大学及び 学長杯 優勝経験者 お二人にスピーチ指導をして頂きました。
現役英語教員の**杉本洋之さん**（1979年卒）と **田坪紀美さん**（1984年卒）

現役ESS活動支援②　＊就職相談会　【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

現役生の不安・疑問に応える為、『第2回就職相談会』を開催　'21年7月10日

参加者	'21年3月7日 第１回目就職/留学 相談会に続き、 オンライン開催	①ESS現役生　4名　(三回生3名、一回生1名) ②OBOG　　10名　(アメリカ・ベトナムからも参加) 合計　　14名

内容	①若手OB4名 ②他OBOG	①自身の経験　/　現在の仕事(業務)内容　/　業界の魅力や課題　など資料活用 ②自身の就活を振り返っての具体的なアドバイス

◆現役生からの肯定的コメント多数

①細かく説明して頂き、濃い内容で良かった。
②資料を使ってわかりやすく説明して頂き、とても良かった。
③社会人の方と話す機会がなかったので大変良かった。
④またやって貰いたい。

司会/まとめ役
中塚裕己(1992年卒)

スピーカー
①水嶋直樹(2003年卒)
②中務拓哉(2012年卒)
③森本和明(2012年卒)
④森山翔太(2012年卒)

～　第1/2回就職相談会に対応頂いたOB関係者の皆様に感謝致します　～

現役ESS活動支援③　＊就職相談会　【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

採用面接対策中心に『第3回就職相談会』を開催　‘22年3月13日(日)夜

参加者	‘21年3月　7日の第1回目 ‘21年7月10日の第2回目　に続き、 オンライン開催	①ESS現役生　4名（三回生） ②講　師　1名 ③オブザーバー　2名　　合計　7名

◆採用面接対策中心とした背景　～現役生からの要望～

①3月1日より企業説明会/ES（エントリーシート）提出　②6月1日より採用面接スタート　となる企業が多いこと。

【テーマ】『採用面接官を兼任しているOBがESS現役生に伝える面接のポイント』		
内容	①前半　講師からの話 ②後半　Q&A	①講師：IT企業 課長として活躍されている水嶋直樹さん(2003年卒) 面接時に見ているポイント等を中心としたお話し。 ②個々の状況に関して、水嶋さんより適切なアドバイスを貰いました。

◆現役生からのコメント

①ESSの先輩だから相談し易く、有意義だった。
②大変満足した。

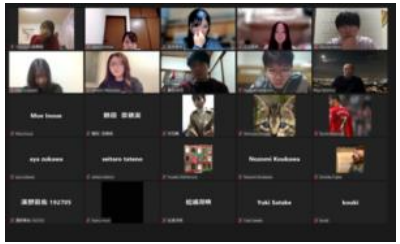
～今後も現役生の要望を取込み、EFEL会員皆さまのご協力を頂きながら、
継続開催したいと考えています。～

現役ESS活動支援④

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

現役生対して　EFEL説明会開催　/　ESSに奨励金を贈呈



関西外大キャンパスにて

左から、根来 ESS初代部長・初代EFEL会長
水野 EFEL会長
堀井 第55代部長
袰川(いやがわ) 第56代部長

◆EFEL説明会　'21年11月21日(日)

現役ESS部員30名に対して**EFEL会の趣旨理解促進の為、オンライン説明会**開催。

◆EFELからESSに奨励金を贈呈　'21年12月8日(土)

EFEL根来相談役/水野会長より
第55/56代　ESS部長　堀井梨紗さん / 袰川（いやがわ）ひなさんに
『谷本杯争奪全日本学生英語弁論大会（谷本杯英語弁論大会）』**入賞に伴う奨励金を贈呈**。

奨励金合計￥15,000は、**入賞者個人ではなく、ESS部に贈呈。**
① 2020年の第53回谷本杯英語弁論大会　3位入賞　￥5,000
② 2021年の第54回谷本杯英語弁論大会　優勝　　￥10,000

◆ESS新役員とEFEL役員との顔合わせ会実施　'21年1月9日(日)

ESS側参加者　（ZOOM会議）
<56代部長>袰川ひな <副部長>中村凛々花、
<財務>堀井楼夢 <総務>渡邊陽菜乃 <前部長>堀井梨紗

EFEL

Everlasting Friendship through English Language

会計領域　～ 2021年 事業･決算報告

会計担当副会長　　田坪　紀美

2022年10月29日

財政強化・・・運営費の確保

【会計領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

年会費　及び　寄付金のご協力に　感謝致します。

◉募集方法

【従来】銀行振込み ＋
懇親会等開催時に参加者の皆さんから
直接、頂いていました。

【今回】 **コロナの影響でイベント開催ができず、**
HP/SNS/LINE等で
ご協力のお願いを行った結果・・・

◉ご協力金　合計

39名の方より、以下のご協力を頂き、
①年会費　146,000円
②寄付金　　72,000円
合 計　　218,000円

※皆様のご協力でEFEL運営費は確保できました。

どうもありがとうございました。

2021年度　決算報告　【会計領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

自　2021年4月
至 2022年3月

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	予算比	備考
会費収入	20,000	146,000	126,000	
寄付金収入	30000	72,000	42,000	
雑収入	0	1	1	郵便局講座　受取利子
繰越金	197,250	197,250	0	
収入の部 合計	**247250**	**415,251**	**168,001**	

支出の部

科目	予算額	決算額	予算比	備考
事務用品費	1,000	0	△ 1,000	
交通費	2,000	59,212	57,212	学長訪問に伴う交通費　根来相談役（千葉⇔枚方） 水野会長（東京⇔枚方）
通信費	28,200	53,106	24,906	会計監査へ　資料郵送費　140円 総会連絡郵送切手代金　2,856円 会議システムZOOM年間使用料金　20,000円(2021年度分) 会議システムZOOM年間使用料金　22,110円(2022年度分) ホームページ（HP)サーバーレンタル年間費用　8,000円
HP改定	10,000	9,000	△ 1,000	HP掲示板新設費用　9,000円
会議費	1,100	0	△ 1,100	
振込手数料	540	660	120	
その他	0	7,383	7,383	学長訪問　お土産代金
特別プロジェクト ESS歴代ﾊﾟﾝﾌPDF化 及び HP掲載費用	50,000	20,000		PDF化は岸田/田中さんのご厚意で166,000円→0円 HPレイアウト/デザイン/掲載料金　20,000円
支出 小計	**92,840**	**149,361**	**86,521**	
次年度へ繰越金	154,410	265,890	81,480	
支出の部 合計	**247,250**	**415,251**	**168,001**	

2021年度　決算・監査報告　【会計領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

自　2021年4月
至 2022年3月

（単位：円）

収入の部		支出の部	
摘　要	金　額	摘　要	金　額
繰越金	197,250	会議費	0
会費収入	146,000	交通費	59,212
寄付金収入※	72,000	通信費	53,106
郵便局受取利子	1	事務用品費	0
		HP改訂費	9,000
		特別プロジェクト費	20,000
		その他（お土産代金）	7,383
		振込手数料	660
		支出小計	149,361
		2022年度へ繰越	265,890
合　計	**415,251**	**合　計**	**415,251**

※＜寄付金内訳＞

与十田将也様	10,000
中村秀二様	10,000
梅田敏文様	9,000
山下純一様	30,000
柿崎紀明様	3,000
水野明洋様	10,000
合計	**72,000円**

以上　2021年度収支決算書につきまして監査の結果、会計基準に則り適正に処理されているものと認めました。

2022年9月6日

会計監査　　越智恵子

石井信之

2022年度　展開活動全般

水野 会長

テーマ：　会員拡大
母校と連携した更なる現役生への支援

2022年度　展開活動　－　OBOG向け

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

会員拡大・母校と連携した更なる現役生への支援

領域	方向付	目標	目的・アクション
活動	継続 継続 継続 継続	①広報対象領域 拡大と掲載情報の質向上。 ②会員拡大と財政強化。 ③各地区(ブロック)別/年代別交流会・懇親会。 ④外大同窓会 九州/北陸支部設立総会に合わせたEFEL懇親会サポート。 ⑤ HP『投稿』メニューの利用促進	①OBOGへの活動理解促進の為。 ②EFEL活動　賛同者増による展開。 ③OBOG間のコミュニケーション促進。*(Zoom利用)* ④九州 9月24日開催実施　EFEL会員10名参加 北陸 2023年春実施予定 ⑤OBOG間での交流強化
	新	⑥『生涯会員』新設：　1万円以上一括納入で年会費1,000円は免除する事を提案。	⑥会費の増額を図り、業務簡素化狙う
	継続	⑦イベント全般 総会結果 ⑥生涯会員提案は継続審議	⑦コロナの為、当面オンライン開催。収束次第、対面活動復活。交通費、時間などの節約の為、対面式が復活しても並行継続。
システム	継続	①Zoomアカウント：会員に開示し利用促進 ②HPに『投稿』メニュー利用促進	①OBOGのコミュニケーション促進の為 ②OBOGが交流できる場の提供
パンフ	継続	①歴代パンフHP掲載とESSでの保管　残14冊	①【HP】PDF版　②【ESS部室】原本保管

2022年度　展開活動　－　ESS現役生向け

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

会員拡大・母校と連携した更なる現役生への支援

領域	評価	目標	目的・アクション
支援	継続	オンラインでの 就職・海外勤務　相談会	現役生の就職・海外勤務に関する不安・疑問などに応える為。
支援	継続	第55回谷本杯争奪全日本学生英語弁論大会運営サポート及びスピーチ指導	伝統ある全国レベル大会の継続 スピーチ指導は現役生の要望に基づき実施。
システム	継続	HPに『現役生へのエール』 コーナー	現役生への就活サポートの為。
活動	新	アメリカ留学中の母校学生 との座談会・講演会	より良い留学生活が出来る様に 国際交流部と連携で、アメリカブロック及び 日本側の留学経験者の協力を得て実施。

EFEL

Everlasting Friendship through English Language

広報領域　～ 2022年 事業計画

広報担当(新)副会長　　丸谷　一也

2022年10月29日

‘21年度 課題 と 改善案

【広報領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

投稿～【会員幅】【内容】【領域】～拡充　(HP)アクセス数増　が必要。

‘21年評価		現状・課題	課題・活動内容	改善施策（案）
①	○	閲覧者数 ～約14%が海外からのアクセス～	OB近況より 会員・学生の活動に興味あり。	①活動幅の拡充：層の偏り改善 近い学年別・地域別 実行委員の更なる支援による効率的な伝達接点拡充。 ②アクセス興味の醸成：内容・領域 更なる興味・魅力を感じれる活動内容。 ③開放掲示板 有効活用(セキュリティ配慮) SNSとのインタラクティブ連携検討。 役員/実行委員が順に率先投稿。
②	○	投稿者層	一部地域・学年に集中傾向から、実行委員支援で幅が出せた。	
③	△	月例OB近況報告	投稿者公募に かなりの負荷。	
④	△	掲示板	有効活用されていない。	

OB間＆現役生　繋ぎ･貢献拡充　【広報領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

【スローガン】　世界で活躍する人材輩出機会の創出に貢献！
①会員･卒業生への更なる活動理解促進　②学生支援(活動)拡充

	方向付	目標･目的	投稿内容
①	継続	News & Topics（投稿数 19件以上)	*谷本杯入賞者スピーチ紹介 *英語弁論大会 *現役生就職相談会 *年代別ｲﾍﾞﾝﾄなど
②	継続	OB近況報告（投稿数 11件以上)	年代層･地域層を広げた月例掲載。
③	強化	『現役生へのエール』（投稿数 5件以上)	志望業界別OBOGからの具体的アドバイス。
④	強化	掲示板への投稿受付継続	EFEL活動に対する意見 吸い上げ･共有。
⑤	強化	海外会員から情報収集･共有	米ブロックのみならず、他海外地域も視野入れ。

繋ぎ・貢献 拡充

【広報領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

“FEEL” = フィール (何か大切なものを感じ取れる)
投稿を会員・現役生間での、更に実のあるTool にする！

●無意識の内に 興味をそそられる 内容

投稿キーワード
【幅】【内容】【領域】の拡充

●複数回投稿も歓迎

1 読者と意見交換出来る 又 月例OB近況報告など 読者領域が偏らない

領域	投稿内容・領域	具体的アクションなど
活動	①『今日の私』『今思う事』など ②『日常・非日常のイベント』など } *FB*などへの投稿イメージ ③スピーチコンテスト、ディスカッションなどのイベント	①仕事/外大/趣味/家族などで思う事など ②講演会や勉強会を開催された方の投稿。(開示可能範囲) ③ビデオ紹介と現役生の励みになる*OB*等からのメッセージ・コメントも紹介。
システム	掲示板で『いいね!』感覚による意見・反応などを吸い上げ	SNSとのインタラクティブ連携検討。

現役生への貢献 拡充

【広報領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

2 『現役生へのエール』充実 ～OBOG訪問支援～ 【OBOG訪問は有意義な機会】

領域	活動(投稿)内容・領域	具体的アクションなど
システム系	就活をインターネットに頼りすぎる傾向あり。 志望業界・企業のOBOGを訪問し、実際に働いている先輩方に直接お話を聞く。 【卒業生の皆様のご協力を！】	HP＋SNSで 交流についての要望・確認が出来る仕組み検討。 ※出来れば『模擬面接会』なども提供。 [交通費・宿泊費などEFEL基金負担検討]

3 現役生への支援投稿内容を広げる

領域	投稿内容・領域	具体的アクションなど
活動	スピーチに加え、ディスカッション、ディベート、ドラマ、異文化コミュニケーションなどに於けるノウハウ・体験	OBOG(海外留学・駐在経験者含む)などからのアドバイス。

EFEL

Everlasting Friendship through English Language

事務局領域　～　2022年度 事業計画

事務局担当副会長　　遠藤　秀剛

2022年10月29日

全体イベント

【事務局領域】 EFEL Everlasting Friendship through English Language

コロナ感染 制限下では、オンライン（Zoom活用）開催
～ 秋以降、状況の改善あれば、対面開催へシフト ～

総会・委員会・他イベント	日時(日本時間)	開催方式	場所
①役員・実行委員オンライン交流会	22年 6月18日、12月10日	オンライン	各自宅
②役員・実行委員会	22年 8月27日(土)　10～12時		
③総会	22年10月29日(土)　15～17時	対面/オンライン	外大/各自宅
④懇親会	同　18～20時	対面	がんこ枚方店
⑤ESSドラマ上演	22年10月28日(金)/29日(土)	対面	外大
⑥第55回谷本杯争奪 全日本学生英語弁論大会	22年12月4日(日)(注)変更　11/12→12/4	オンライン のみ	各自宅

◆役員・実行委員オンライン交流会継続 （ZOOMにて）

【目的】 EFEL活動活性化の為、役員・実行委員(地区/年代別)間で気軽に議論、同時にメンバー間の深交を図る。

役員・実行委員会(2021/8/28)からの提案を受けて　※21年度では多くの提案を頂き、活動に反映。
[前半1時間]テーマ設定して意見交換　[後半1時間]懇親会とする。　今後もテーマ設定し、実行委員より提案/意見を頂く。

地区(ブロック)・年代別などイベント　【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

コロナ感染 制限下では、オンライン（Zoom活用） 開催
～ 秋以降、状況の改善あれば、対面開催へシフト ～

地域	イベント種類	開催日	備考
【九州】	懇親会	22年9月24日	外大同窓会 九州支部設立総会後の二次会で懇親会開催　10名参加
【中国・四国】	新年会	23年1月	
【関西】	新年会	23年1月	
【中部】	新年会	23年1月	
【北陸】	懇親会	23年春	
【関東】	新年会	23年1月	
【アメリカ】	懇親会	22年7月29日/30日	場所：LA　創設来 初の対面懇親会

年代など	イベント種類	開催日	備考
創成期	懇親会	22年4月23日	10名
1980/90年代	懇親会	22年9月25日	6名
1970年代	懇親会【関東】	22年11月26日	
在住者+役員	懇親会【アメリカ】	22年10月23日	4月24日(8名) 6月26日(7名)、8月21日(8名)

アメリカブロック設立懇親会

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

アメリカブロック　創設来　初の対面 懇親会 をLAにて開催！

※'20年12月 アメリカブロック設立来、コロナ禍の中で対面交流出来ず。2ヶ月に1回 日米でオンライン交流会開催して来ました。

【'22年7月29～30日】

内容	**アメリカブロック設立懇親会** 及び **オレゴン州Portland State University留学中の現役生 長森さん歓迎会**を兼ね開催。 **29日：LA郊外のト-ランスで夕食会、カラオケ** **30日：レーガン大統領記念館見学の後、(ﾌﾞﾛｯｸﾘｰﾀﾞｰ)野々山さん宅にてBBQパーティー。**

◆参加者 代表者からの声

野々山浩代さん：「皆さんの健康と安全に最も気を配りました。対面で初めてお会いする人、40数年ぶりに再会できた人、昔話に花が咲き**感極まる懇親会**となりました」

細川幸治さん：「対面での懇親会はZoom で味わえない**温かさ、人柄、その人の優しさ、そしてオーラが感じられた**と思います」

全12名　(敬称略・順不同)

参加者	*アメリカ在住メンバーの野々山浩代 ＆[パートナー] Henry *細川幸治と[三男]裕貴 *フィッシャー ＜旧姓：速水＞ 敦子夫妻	1981年卒 1983年卒 1979年卒

参加者	*亀田真二・友紀子夫妻 *国吉正幸夫妻 *日本在住の杉本洋之 *現役留学生の長森好美	1989卒・1990卒 1992年卒 1979年卒 4回生

EFEL活動の更なる活性化

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

地区/年代別実行委員/現役生間 交流を増やし、会員登録の継続拡大を目指す。

会員登録拡大

[1] **LINE・オンライン交流会/懇親会等を通して**、新規会員**登録のお願い**をする。

[2] **年代別実行委員の協力をもらいながら、卒年別に部長** 又は **執行部経験者に同学年のまとめ役になってもらい、**
①**同学年の親睦促進/ESS現役生へのサポートの協力をお願いする。**
②同時にメール/LINE等の連絡先含めて**名簿管理**と**新規会員登録を推進**をお願いする。

[3] ‘22年度の**新入部員**含めて、**現役生に活動説明会**を行い、理解してもらう。

[4] 就活で忙しい**3/4回生に対し、EFEL**と**現役生**との**接点を作れるイベント(就職活動相談会・スピーチ指導等)**を行い 、**卒業後は自動的に準会員→正会員となる事**を理解してもらう。

[5] ‘23年3月の卒業パーティー後に開催される**4回生追いコン時**に、**EFEL役員が出席**して**活動の対面説明**を行い、卒業後は自動的に会員となる事を理解してもらう。

関西外大 同窓会との連携

関西外大同窓会の全体 及び **各支部毎に行われるイベントと連携**して、**EFELイベントへの参加を呼びかける。**

現役生支援　新企画～①

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

アメリカ留学中 母校学生 との オンライン第1回座談会　'22年5月24日

EFELアメリカブロック有志からの提案

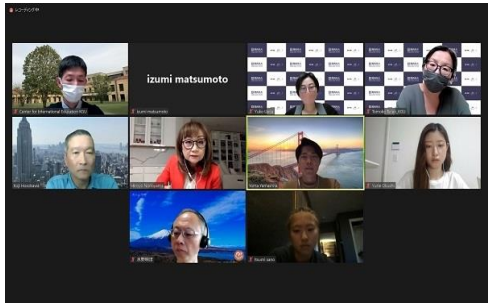
背景	ESS部員含む米国留学中 母校在学生に「生活面」「学業面」での相談会をしてはどうか？

L ●国際交流部と整合後、
現米国留学中の264名にアンケート実施。
少人数なるも**相談希望者あり**。

アメリカブロック

講師	野々山浩代リーダー(1981年卒) 細川幸治サブリーダー(1983年卒) 35年以上の米国滞在、 アメリカ実業界で活躍されている。

●**母校への恩返しとして、協力したい**との
ご意向あり、講師をお願いしました。



◆関西外大 ニュース欄　でも取上げられました！　～詳細はサイトご参照～

＊現在海外に留学している外大生と、**E.S.S.（英語研究会）のOB･OGの座談会**が5月24日、オンラインで開かれました。
米国留学中の在学生と米国在住の卒業生の座談会は初めてです。
新型コロナの影響で中断していた海外留学は今春再開されたばかりで、**活発な質疑応答**が続きました。

＊**学生の質問に対して**、**野々山さんと細川さんから、長年の米国滞在の経験に裏打ちされた答え**が返ってきました。
国際交流で半世紀の歴史を持つ関西外大ならではの座談会で、３人は真剣に聞き入っていました。

現役生支援　新企画～①'

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

アメリカ留学中 母校学生 との オンライン第2回座談会　'22年10月1日

目的	ESS部員含む 米国留学中の外大生に「就職活動」「大学院進学の悩み」「生活面」などでのアドバイス
講師＊	アメリカブロック 野々山浩代リーダー(1981年卒) 細川幸治サブリーダー(1983年卒) 亀田　真二さん(1989年卒) 関東ブロック 水嶋直樹さん(2003年卒)

＊アメリカ/日本の実業界で活躍されている

◆関西外大 国際交流部主催でもあり　ニュース欄　で再掲載されました！　～詳細はサイトご参照～

＊米国留学中の約10名と、**E.S.S.（英語研究会）のOB･OGの座談会**が10月1日、オンラインで開かれました。
＊**海外への留学派遣が今年の春に再開**のあと、**夏以降は約1000人**が留学生活を送っています。
E.S.S.のOB･OG会である**EFEL会の会員**が**自らの経験に基づいて話しました。**

◆アンケート結果！　全9名　【質問】機会があれば、また参加したいか？→100%がYES！　(注)以下抜粋

良点	① 経験をベースにした親身で的確なアドバイス。 ② 目標に向けた努力の大切さが学べ、勇気をもらえた。 ③ 興味分野別グループ分けで、効率的に話が聞けた。
改善点	もっと質疑応答時間が欲しかった。(例えば･･) ①語学に縛られずに将来目標を決めるには？ ②興味があることが多い場合、どう進路を絞り込むか？

現役ESS活動支援

【事務局領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

現役生からの要望に基づき、英語弁論大会サポート・就職相談会の継続

◆英語弁論大会スピーチ指導

2022年12月4日開催予定の『第55回谷本杯争奪全日本学生英語弁論大会』
及び『外国語大学英語弁論大会（旧5外大）』に向け、
※現役生の要望に基づき、10月3日よりスピーチ教室スタートしております。

【指導者】 杉本洋之（1979年卒）/ 田坪紀美（1984年卒）

◆EFEL基金

『第55回谷本杯争奪全日本学生英語弁論大会』は、関西外大の創立者である谷本さんの名前を冠として使わさせて頂いており、全国レベルの伝統ある英語弁論大会を継続させる為に**EFEL基金より、3万円支援する。**
［支援金］ **上位1～3位までのトロフィー・プライズクオカード代金** として充当。

**～ 今後も現役生の要望を確認し、
EFEL会員のご協力を頂きながら、就職相談会を継続実施します。 ～**

EFEL

Everlasting Friendship through English Language

財務会計領域　～ 2022年 事業計画

財務会計担当(新)副会長　　細川　幸治

2022年10月29日

会則改定　～会費について～

【財務会計領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

新たに生涯会員を設け、１万円以上納入で年会費を免除

総会結果
生涯会員提案は継続審議

◉EFEL会　会費についての提案

従来通り、年額千円の会費を納める事も継続するが、
新たに生涯会員を設け、一括して1万円以上納入する事でその後の年会費を免除することを提案。

【適用時期の提案】　2022年10月29日 『総会』承認後

※8/27 役員実行委員会議整合結果内容反映

【背景・目的など】

会費の増額を図る事が主たる目的ですが、業務簡素化も図れると考えております。

従来の年会費は、そのまま並列で存在し、生涯会員になって年会費の不足に対しては、懇親会等で引続き、寄付を募る事で補充を図りたいと考えております。

2022年度　予算計画　【財務会計領域】

EFEL Everlasting Friendship through English Language

自　2022年4月
至 2023年3月

収入の部

（単位:円）

科目	前年度決算額	今年度予算額	増減	備考
会費収入	146,000	300,000	154,000	30名の生涯会員の会費収入を目標に置く。
寄付金収入	72,000	10,000	△ 62,000	
雑収入	0	0	0	
繰越金	197,250	265,890	68,640	
収入の部 合計	**415,250**	**575,890**	**160,640**	

支出の部

科目	前年度決算額	今年度予算額	増減	備考
事務用品費	0	1,000	1,000	印刷インク代金　1,000円
交通費	59,212	5,000	△ 54,212	学校側との調整会議に伴う交通費
通信費	53,106	33,000	△ 20,106	会議システムZOOM年間使用料金　22,110円(2023年度分) ホームページ（HP）年間使用料金　8,000円
会議費	0	1,100	1,100	監査対応費
振込手数料	660	660	0	
その他	16,383	240	△ 16,143	
特別プロジェクト ESS歴代パンフ	20,000	9,000	△ 11,000	歴代パンフESS部室保管箱費用　5,000円 歴代パンフESS部室宛て送付費用　1,000円 歴代パンフHP掲載費用　2冊分　2,000円
支出 小計	**149,361**	**50,000**	**△ 99,361**	
次年度繰越金	265,890	525,890	260,001	
支出の部 合計	**415,251**	**575,890**	**160,640**	

2021年度　EFEL基金　収支報告　【財務会計領域】

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

自　2021年4月
至 2022年3月

収入の部

(単位:円)

科目	月日	内訳	金額	摘要
繰越金額	2021/4/1		289,840	
寄付金	2021/8/27	長嶋俊樹様より	3,000	
	2021/8/27	田坪宏文、紀美様より	5,000	
	2021/11/25	水野明洋様より	10,000	
普通預金利息	2021/8/16&11/19		2	
合　計			**307,842**	

支出の部

科目	月日	内訳	金額	摘要
英語弁論大会支援	2021/11/14	学長杯弁論大会支援金	30,000	
	2021/11/19	学長杯弁論大会入賞に伴う奨励金	15,000	第54回　優勝10,000円 第53回　３位 5,000円
振込手数料・カード手数料	2021/11/14&19		660	
合　計			**45,660**	

基金残高			**262,182**	**2022年3月31日現在**

以上　2021年度　EFEL基金　収支計算書につきまして監査の結果、会計基準に則り適正に処理されているものと認めました。

2022年9月6日

会計監査　　越智恵子

会計監査　　石井信之

EFEL基金運営委員(案)

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

＜2021年度＞		＜2022年度＞	
運営委員長	水野明洋	運営委員長	水野明洋
副委員長	清水 潔	副委員長	丸谷一也
財務部長	田坪紀美	財務部長	細川幸治
委員	遠藤秀剛	委員	遠藤秀剛
委員	田中博之	委員	藤澤リエ
監査	越智恵子	監査	杉本洋之
監査	石井信之	監査	田坪紀美

※　清水/田中/田坪/越智/石井さん
運営委員/監査役として対応どうもありがとうございました！

(注)　赤字が退任、青字がが新メンバー

会則改定①　～改定・追補提案～

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

以下の目的・目標を達成するために、会則を改定　並びに 追補してはどうかと言う提案をさせて頂きます。

【改定の目的 並びに 目標】

① EFEL会の存続意義をEFEL会内部の会員の親睦のみならず、**母校ESSの発展に寄与する事を追加する。**

② 現在のEFEL会の現在の活動の現状に則し、**将来の活動の発展を可能にする文言を追加し補修**する。

③ EFEL会の運営費の増大を図ると共に、その費用の使用目的をEFEL会の運営そのものに充当するのみならず、１で掲げた母校ESSの為に充てることを主たる目的とし、その**経費、出費に関して**趣旨、妥当性、監査機構、並びにその将来性を**事前に吟味する事を明文化**する。

会則改定②

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

改定前

●**第３条 (会員) ２．準会員**
現役ＥＳＳメンバーを代表する若干名(ＥＦＥＬ事務局担当者を含む)。

●**第４条 (目的)**
本会は、会員相互の親睦を図ることを目的とし、いかなる商業団体 あるいは 個人の利益を目的とする行為は、これを排除する。

●**第５条 (活動)**
本会は、前条の目的を達成するために、次の各号の活動を行う。１.～６.

●**第６条 (役員)**
１.会長 １名
２.副会長 ３名 (事務局担当、広報担当、会計担当)
３.監査役 ２名

改定後

●**第３条 （会員）２．準会員**
準会員を現役ESSのメンバー(EFEL窓口担当者を含む)**とする。**
[現行の現役ESSを代表する**若干名に限る必要はない**と考えました]

●**第４条 使命並びに目的 に改定２を追補。**
２．EFEL会会員の相互親睦を図ることはもちろんですが、『**元ESSの部員としての自覚、経験を後輩に継承し、ESS、更には関西外大の発展に寄与する事**』こそ、**我々EFEL会の存在意義**であると認識しております。

●**第５条 （活動） ６．に妥当性を追補**
[**追補する**事で、今後の活動に対する柔軟性、並びに幅を持たせることが出来ると考えました]

●**第６条 （役員） ２．副会長 ３名 会計担当**を**財務会計担当**
[**会計出納の責任のみならず資金調達 並びに 資金一般の管理の統括の責任**を負うものとする考えからです]

会則改定③

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

改定前

●**第７条（役員の職務）**
５.副会長(会計担当)は、本会の会計業務を行う。

●**第９条（会計および会計年度）**
１.本会の会計は、会費および寄付金その他をもつて充てる。
２.会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月３１日をもつて終了する。

●**第１０条（会員）**
１.正会員は、年額１,０００円の会費を納める。複数年分一括納付を妨げない。準会員は、会費を免除される。
２.会員は、住所、氏名、E-mail アドレス、勤務先等登録内容に変更を生じた場合は、遅滞なく副会長(事務局担当)宛てに届け出る。

改定後

●**第７条　（役員の職務）**
５.財務会計担当委員として事務局、広報に準じる役職とする。

●**第９条　（会計、会費の使用用途、および会計年度）**
3.　会費の使用用途を追補する。
[会費の使用、出費についての透明性、正当性、妥当性を会員に公開し、その手順については趣旨から逸脱しない監査機構が働いている事を文章化する必要があると考えました]

●**第１０条　（会費）**
[当条項名は、その内容から**会員**ではなく**会費**であるべきだと思います]

[生涯会員について]･･･次ページ

会則改定④

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

改定前

●**第１０条（会員）**

１.正会員は、年額１,０００円の会費を納める。複数年分一括納付を妨げない。準会員は、会費を免除される。

２.会員は、住所、氏名、E-mail アドレス、勤務先等登録内容に変更を生じた場合は、遅滞なく副会長(事務局担当)宛てに届け出る。

●**第１１条（個人情報の利用目的）**

会員から入手した個人情報は、当会からの連絡や行事の案内、質問に対する回答として、電子メールや資料の送付に利用する。

改定後

【8/27 会議整合結果内容反映】

２．**生涯会員という枠組みを新たに設立。**(改定前2項は別項に移動)
[**一括して1万円以上納入する事で、会費の増大を図る**ことを提案します。その反面、今後の年会費を免除するする事で会員の承諾を得ることができると考えています]

[生涯会員費を一括納入する事で、**今後の年会費が入らなくなる懸念が生じますが、これは懇親会、イベントの開催時に有志から別途、支援金あるいは寄付金という形で千円一口でその都度、会費の追加を図る**事で解決できると考えます]

●**第１１条　（個人情報の利用目的）**

個人情報は、その機密性を十分に認識し、大切に保管し、営利目的にはこれを使用しないことを明確化しました。
[これは、**現在のEFEL会会則の目的の条項にある文面を移動**させたものにすぎません]

総会結果　第10条(会費）2は継続審議の為、会則改訂(案)より削除

EFEL定期総会　式次第

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

1．開会挨拶･参加者紹介	会長　水野　明洋	
2．議事･議長選出	会長　水野　明洋	
3．審議議案		
①　役員･実行委員 改選 ※新任者挨拶含む	会長　水野　明洋	
②　2021年度　事業報告	副会長　清水　潔	【広報領域】
	副会長　遠藤　秀剛	【事務局領域】
③　同　決算報告	副会長　田坪　紀美	
④　同　監査報告	監査役　越智　恵子	
⑤　2022年度　事業計画	新副会長　丸谷　一也	【広報領域】
	副会長　遠藤　秀剛	【事務局領域】
⑥　同　予算計画	新副会長　細川　幸治	
⑦　EFEL基金　収支報告	委員長　水野　明洋	
⑧　会則改定	副会長　細川　幸治	
4．退任副会長/監査役/実行委員挨拶		
5．閉会挨拶	**新副会長　丸谷　一也**	
6．ESSクラブ　近況報告	**部長　袁川　ひな**	

退任者ご挨拶

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

今まで長い間、役員/監査役/実行委員として
対応どうもありがとうございました！

※退任(副会長)
広報　清水　潔
会計　田坪紀美

※退任（監査役）
越智恵子
石井信之

※退任（実行委員）
広報　田中博之

EFEL定期総会　式次第

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

1．開会挨拶･参加者紹介	会長　水野　明洋	
2．議事･議長選出	会長　水野　明洋	
3．審議議案		
①　役員･実行委員 改選 ※新任者挨拶含む	会長　水野　明洋	
②　2021年度　事業報告	副会長　清水　潔	【広報領域】
	副会長　遠藤　秀剛	【事務局領域】
③　同　決算報告	副会長　田坪　紀美	
④　同　監査報告	監査役　越智　恵子	
⑤　2022年度　事業計画	新副会長　丸谷　一也	【広報領域】
	副会長　遠藤　秀剛	【事務局領域】
⑥　同　予算計画	新副会長　細川　幸治	
⑦　EFEL基金　収支報告	委員長　水野　明洋	
⑧　会則改定	副会長　細川　幸治	
4．退任副会長/監査役/実行委員挨拶		
5．閉会挨拶	**新副会長　丸谷　一也**	
6．ESSクラブ　近況報告	**部長　袁川　ひな**	

ESSクラブ　近況報告

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

◆**総部員数**　**51名**　　**4年(17名)　3年(2名)　2年(20名)　1年(12名)　内留学中は5名**
OCS(21名)　スピーチ(8人) ディスカッション(12人)　ドラマ(10人)

年月	イベント種類	活動内容など
22年2月	春イベント 外大杯	＊春合宿の代わりのイベントを**オンライン**で開催。 ＊他大学の方にも参加していただき、**オンライン**で開催。 スピーチセクションの林さんが3位入賞！
22年4月	新入生勧誘期間	＊中宮キャンパスと御殿山キャンパスの**２週間**に渡って、 勧誘ブースを設置し、**勧誘活動**を行った。
22年5月	入部式	＊**部活のルール**や、**イベントなどの説明**を行い、入部式後には 学年の垣根を超えた交流会を実施。
22年6月	フレッシュマン・ディスカッション	＊京都外国語大学ESS、関西学院大学ESS、 立命館大学ESS、関西外国語大学ESS、IGCの**5団体が参加**し、新入生をメインにしたイベント。 **対面でディスカッション**などを実施。 新入生、上回生合わせて50名以上が参加。
22年8月	夏イベント	＊夏合宿の代わりとなるイベントを**対面**で中宮キャンパスで開催。

ESSクラブ　近況報告

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

◆新型コロナによって延期・中止になったスケジュール

＊卒業記念会、春合宿、夏合宿等。

◆今後のイベント

＊スピーチ大会　谷本杯 (12/4)　　オンラインにて開催予定。

＊スピーチ大会　外大杯＜旧5外大＞　実施予定　開催日程調整中。

＊引退式、卒業記念会　　コロナの状況を見て開催するかどうか別途判断。

2022年懇親会（ESS現役生との交流会）

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

【日時】　2022年10月29日（土）18:00～20:00
【会場】　がんこ寿司　枚方店　3F（京阪枚方市駅前すぐ）
電話；072-843-2225
http://www.gankofood.co.jp/shop/detail/wa-hirakata/
【宴会会費】　EFEL会員、ESS OB･OG　7,000円/名
ESS現役生　3,000円/名
＊ESS　OB･OGメンバーであれば、参加大歓迎です。
【コロナ感染症対策】
① 入口で検温及び手指消毒の徹底
② 換気の徹底
③ 室内の清掃･消毒の徹底
④ 座席の間引き等による対人距離の確保
＊テーブルは6人用を4人で使用
⑤ テーブル毎に飛沫防止仕切りボード設置
⑥ 対面する座席の仕切りボード設置

■開催時間実績
18:30～20:50
■参加実績：26名
EFEL会員：19名
ゲスト：1名　（中村課長）
ESS現役生：6名
※現役生はコロナ感染防止対応で代表者のみ参加
■会費実績
ESS現役生は無料に変更

ご参考資料

関西外国語大学・短期大学部　EFEL会則改定(案)

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

2022年10月29日

第１条 (名称)
本会は、ＥＦＥＬ(Everlasting Friendship through English Language)と称する。

第２条 (事務局)
本会は、事務局を〒573-1008大阪府枚方市御殿山南町6-1に所在する関西外国語大学ＥＳＳ (English Studying Society) (以下「ＥＳＳ」という)内におく。

第３条 (会員) 本会は、次の会員で組織する。
１．正会員：関西外国語大学・短期大学部に在籍し、ESSに所属していた者。
２．準会員: 現役ＥＳＳメンバー (ＥＦＥＬ窓口担当者を含む)。

第４条 (使命並びに目的)
本会の目的並びに使命は下記の通りである。
１．会員相互の親睦を図る。
２．関西外大のESS旧部員としての自覚、責任、自信、経験を活かして、ESSの伝統、文化、風土を継承し、現役ESS部員の活動、発展に対し援助をする。
３．今後の関西外大の発展に寄与する。

第５条 (活動)
本会は、前条の目的を達成するために、次の各号の活動を行う。
１．全ての会員相互の親睦、交流を促進する活動を企画、運営する。
２．同期会や同世代会、あるいはエリア会等の活動の組織化を促進する。
３．会員名簿を作成する。

４．ホームページを開設し会報等の会員情報誌(メールマガジン)を発行する。
５．ＥＳＳとの交流や後援活動を行う。但し、後援活動に関しては、ＥＳＳから要請があり、
　　且つ役員会が必要と認めた場合にのみこれを行う。
６．その他、前条目的達成のために役員会が必要、或いは妥当と認めた活動。

第６条 (役員)

本会は、次の役員をおき役員会を構成する。役員は全て総会で選出し、その任期は２年とし
再任は妨げない。欠員補充によって就任した役員の任期は、前任者の残余期間とする。
役員はスムーズな業務展開を行う為、別途実行委員を任命する。実行委員の任期は２年とする、

１．会長 １名
２．副会長 ３名 （事務局担当、広報担当、財務会計担当）
３．監査役 ２名

第７条（役員の職務）

１．会長は、本会を代表し、会務を統括する。総会および役員会の議長を務める。
２．副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
３．副会長（事務局担当）は、実行委員会を組織し、本会の事務局業務を行う。
４．副会長（広報担当）は、実行委員会を組織し、本会の広報業務を行う。
５．副会長（財務会計担当）は、実行委員会を組織し、本会の財務並びに会計業務を行う。
６．監査役は、会計監査を行い総会で報告する。他、役員会に出席し、会務が適法に運営されているか監視する。
上記の役職に就いている現行の役員名を別途、現行役員名簿として付与する事とする。

関西外国語大学・短期大学部　EFEL会則改定(案)

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

（名誉会員）

１．本会には名誉会員として相談役、顧問を置くことができる。
２．名誉会員は、本会の運営に貢献した者を会長が推薦、役員会で承認し総会で報告する。
３．相談役、顧問は必要に応じ、会長が会議への出席を求めることができる。

第８条（総会および臨時総会）

１．総会は、原則年一回開催され、次の事項を審議し、出席者の過半数をもつて議決する。
可否同数の時は、議長がこれを決する。予め指定の書式をもつて決議への意思表示をした者は、これを出席者とみなす。
（１）役員の選出に関する事項
（２）事業報告および収支決算ならびに事業計画および予算案に関する事項
（３）会則の改定に関する事項
（４）その他、役員会が必要と認めた事項
２．臨時総会は、役員会が必要と認めた場合にこれを開く。
３．総会および臨時総会は、会長が招集し、議長は会長が務める。
４．総会は、会員夫々が遠隔地に点在することにより、インターネット上での総会をもってこれに代えることが出来る。

第９条（会計、会費の使用用途、および会計年度）

１．本会の会計は、会費および寄付金その他をもつて充てる。
２．会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月３１日をもつて終了する。
３．会費の使用用途は、本会の目的並びに本会の目的をより良く達成するためのみに使用され、その妥当性及び千円を超える支出について、役員会で事前承認されるものとする。
会計は財務会計担当実行委員に委嘱し、預金に関する代表者を副会長（財務会計担当）にする。

関西外国語大学・短期大学部　EFEL会則改定(案)

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

第１０条（会費）

１．正会員は、年額１，０００円の会費を納める。複数年分一括納付を妨げない。
該当年の年会費最終納入日は当該年度末の3月31日とする。

２．正会員は生涯会員を認め、その会費を１０，０００円以上とする。
上限は設けず各自の判断にゆだね原則として一括納入とする。
生涯会員となった者はその後の年会費の支払いは免除される。

総会結果　第10条(会費）2は
継続審議の為、会則改訂(案)より削除

３．準会員は、会費を免除される。

４．会員は、住所、氏名、E-mail アドレス、勤務先等登録内容に変更を生じた場合は、
遅滞なく副会長(事務局担当) 宛てに届け出る。

第１１条（個人情報の利用目的）

会員から入手した個人情報は、当会事務局が責任を持って管理し、EFEL会活動においての連絡や行事の案内、質問に対する回答として、電子メールや資料の送付に利用する。個人情報は、いかなる商業団体、個人の利益のための使用を固く禁ずる。

付　則　本会則は、平成２１ (2009) 年１１月２１日より施行する
本会則は、平成２２ (2010) 年１１月　６日に一部改正する
本会則は、平成２４ (2014) 年１１月　３日に一部改正する
本会則は、平成２８ (2016) 年１０月２９日に一部改正する
本会則は、平成２９ (2017) 年１１月１２日に一部改正する
本会則は、平成３０ (2018) 年１０月２７日に一部改正する
本会則は、令和　４ (2022) 年１０月２９日に一部改正する

関西外国語大学・短期大学部　EFEL会則改定(案)

EFEL
Everlasting Friendship through English Language

現行役員名簿　令和4 (2022年) 年１０月２９日現在

会長：	水野 明洋
事務局担当副会長：	遠藤 秀剛
事務局担当実行委員：	与十田 将也
広報担当副会長：	丸谷 一也
広報担当実行委員：	賀儀山 泰志
財務会計担当副会長：	細川 幸治
財務会計担当実行委員：	藤澤 リエ
監査役：	杉本 洋之
監査役：	田坪 紀美

EFEL

Everlasting Friendship through English Language